

むらさきの里野田市街歩き

平成30年3月24日(土)寿会、JVC シニアクラブ茨城支部合同のむらさきの里野田市街歩きが好天のもと行われました。

この街歩きには、茨城支部の他千葉支部の参加もあり、27名の参加者が集いました。

9:40に東武アーバンパークライン野田市駅に集合。その後直ちに近くのキッコーマンもの知りしょうゆ館へ移動し、10時より工場見学が開始されました。

工場見学は、まずビデオによる醤油の製造過程の紹介の後見学に移り、女性説明員の各工程の分かり易い説明と、原料処理、粉合わせ、麹室、仕込み工程、圧搾・火入れそして製品へと各工程を見ることが出来ました。

見学の後は、見学土産の鯉節醤油を貰い、更に土産物を買う人が御用蔵で作られる宮内庁御用達の醤油が一番人気でした。

この後、野田市の街歩き案内人2人の方の案内で、2班に分かれしょうゆ館敷地内にある御用蔵を見学し、以下の場所を昼食を挟んで約2時間余街歩きをしました。

茂木七郎治邸
茂木本家邸
琴平神社
興風会館
旧商誘銀行(千秋社)
春風館道場
市民会館・郷土博物館・庭園

特に野田市市民会館は9代目茂木佐平次が大正13年に建てた国の登録有形文化財で、一般市民に開放されまた撮影や将棋名人戦など広く活用されています。

街歩き後割烹レストラン紫乃へ移動し、14:30から懇親会を開始。

先ず始めに、今回の最高齢参加者の今年3月15日で91歳になった石渡さんの乾杯の音頭から始まり、寿会千葉市部長の平木さん、シニアクラブ副会長の高石さんの挨拶が続き、参加者の皆さんが旧交を温め、16:30に櫻井さんの締めで懇親会を終了しました。